

① 以下の文章を読みながら「は・ひ・ふ・へ・ほ」に○(まる)をつけてください。

「そうたいせいりろん」となづけられるりろんがよりかかっている
だいこくばしらはいわゆるそうたいせいりろんです。わたしはまず
そうたいせいげんりとはなにであるかをあきらかにしておこうとお
もいます。わたしたちはふたりのぶつりがくしゃをかんがえてみま
しょう。このふたりのぶつりがくしゃはどんなぶつりきかいをもよ
ういしています。そしておのおのひとつのじっけんしつをもってい
ます。ひとりのぶつりがくしゃのじっけんしつはどこかふつうのば
しょにあるとし、もうひとりのじっけんしつはいつていのほうこう
にいちようなはやさでうごくきしゃのはこのなかにあるとします。
そうたいせいげんりはつぎのことをしゅちょうするのです。もしこ
のふたりのぶつりがくしゃがかれらのすべてのきかいをもちいて、
ひとはせいしせるじっけんしつのなかで、もうひとはきしゃの
なかで、すべてのしぜんほうそくをけんきゅうするならば、きしゃ
がどうようせずにはいちようにはしるかぎり、かれらはまったくおな
じしぜんほうそくをみいだすであります。いくらかちゅうしょ
うてきにこういうこともできます。しぜんほうそくはそうたいせい
げんりによればきじゅんたいけいのへいいうんどうにかんしませ
ん。

② 各仮名の個数を数えて、数を書いてください。

は	ひ	ふ	へ	ほ
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

③ 何について書かれた文章でしたか？口頭で教えてください。

..... 折り線

【文章】 仮名拾い (かなひろい) 課題プリント その6

答え ② は：15 ひ：5 ふ：4 へ：1 ほ：4

③ 相対性理論について書かれた文章。など

文章の出典：

相対性理論 - アルベルト・アインシュタイン

石原 純訳

を平仮名に加工して作成